第6学年外国語科学習指導案

令和4年2年15日(火)第5校時中村南小学校 6年1組 児童数18名指導者 有田 洋平ALT Nicole Carstensen

関係する学習指導要領における領域別目標

〔話すこと「発表〕 ウ〕

簡単な語句や基本的な表現を用いて、学校生活や地域に関することなど、身近で簡単な事柄について、自分の考えや気持ちなどを話すことができるようにする。

〔聞くこと ウ〕

ゆっくりはっきりと話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、短い話の概要を 捉えることができるようにする。

〔書くこと イ〕

自分のことや身近で簡単な事柄について、例文を参考に、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を用いて書くことができるようにする。

「CAN-DO リスト」形式の学習到達目標

〔話すこと[発表] ウ〕

学校生活や地域に関することなどについて、内容を整理した上で、自分の考えや気持などを、簡単な語句や基本的な表現を用いて話している。

〔聞くこと ウ〕

ゆっくりはっきりと話された際に、友だちや家族、学校生活など身近で簡単な事柄について、イラストや写真を見ながらある程度まとまりのある英語を聞き、必要な情報を得ている。

〔書くこと イ〕

自分のことや身近で簡単な事柄について、例文を参考に、その中の一文あるいは一部の語を自分が表現したい内容のものに置き換えて書いている。

1 単元名 Unit8「My Future, My dream」 教材〔NEW HORIZON Elementary 6〕

2 単元の目標

児童の先輩にあたる中村中学校の 1 年生に自分のことを知ってもらうために、中学校で楽しみたい学校行事、入りたい部活動、将来なりたい職業や理由などについて話すことができる。また、将来の夢に関することについて、例文を参考に、音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現を用いて書くことができる。

ゆっくりはっきりと話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、短い話の概要を捉えることができる。

※本単元における「書くこと」については目標に向けて指導は行うが、本単元内で記録に残す評価は 行わない。

3 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<知識>	相手に自分のことをよく分か	相手に自分のことをよく分か
なりたい職業、やりたいこと、	ってもらえるように、中学校で	ってもらえるように、中学校で
得意なことなどについて、I	頑張りたいことや将来の夢に	頑張りたいことや将来の夢に
want to be \sim . I want to \sim .	ついて、話す内容や順番を考	ついて、話す内容や順番を考
I'm good at ~. などの英語表	え、相手に理解してもらえるよ	え、相手に理解してもらえるよ
現を理解している。	うに話している。	うに話そうとしている。
<技能>		
なりたい職業、やりたいこと、		
得意なことなどについて、I		
want to be \sim . I want to \sim .		
I'm good at ~. などの英語表		
現を用いて、考えや気持ちなど		
を話す技能を身につけている。		

4 単元について

○単元観

本単元では、中学校で楽しみたい学校行事、入りたい部活動、得意なこと、なりたい職業について伝える表現を学習することができるため、学習指導要領における領域別目標〔話すこと[発表] ウ〕「簡単な語句や基本的な表現を用いて、学校生活や地域に関することなど、身近で簡単な事柄について、自分の考えや気持ちなどを話すことができるようにする。」を達成するために適した単元である。既習学習事項である I want to \sim . や I am good at \sim . といった表現を新たな場面のもと再度学習し、より深い理解や定着を望むことができる。また、これまでに学習した学校行事、動作、職業に関する語彙を再度学習する機会であり、さらに部活動に関する語彙を学習できる単元である。

○児童観

本学級の児童は、外国語を通して、相手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養うために、「話すこと [発表]」において、これまですべての単元で一人一人が単元ゴール活動を行ってきている。Unit1では新たに着任した ALT への自己紹介、Unit2では外国の小学生への宝物紹介、Unit3では帰国する ALT のためのおすすめの観光スポットの紹介、Unit4では 2 学期に新たに着任した ALT へ夏休みにしたことの紹介、Unit5では ALT への動物クイズ、Unit6では再び新たに着任した ALT におすすめの日本食の紹介、そして Unit7ではクラスメイトと ALT に小学校での一番の思い出の紹介を行った。単元ゴール活動においては、スピーチのための原稿は書かず、構想シートにメモした単語や自分で描いた絵を使ってスピーチを行うようにした。児童は、最初は難しく感じる単元ゴール活動であっても授業の中で段階的に繰り返し単元ゴール活動につながる活動を行うことで、スピーチができるようになるという実感を持てるようになってきた。また、すべての単元でスピーチを行ってきたので、メモや絵を使って英語を話すことや英語でのコミュニケーションにも慣れている。

○指導観

本単元では、単元ゴール活動を、「中村中学校の先輩に、自分のことを知ってもらうために中学校 や生活や夢について発表しよう」とする。第8時のパフォーマンステストでは、中村中学校の1年 生である卒業生とChromebookを使ってオンラインでつながった状態で、彼らの映像を見ながらパソ コンの前で一人一人がスピーチを行い、これを評価場面とする。

児童はゴール活動に向けて毎時間スピーチに有効な言語表現を段階的に学習していくが、3 時間目から 7 時間目にかけてはほぼ毎時間スピーチを練習する時間を設定する。授業が進むにつれ、新たに学習した言語表現が加わることでスピーチの内容が深まり、スピーチ自体の質も向上していくように単元全体を構成している。現在、コロナウイルスの感染状況が悪化しており、クラスメイトとの対面での話す練習が制限されるため、スピーチ練習は基本的に個人で行い、自分のスピーチを毎時間Chromebookで録画し、提出させる。そして、毎時間、アドバイス、コメントを返すことで直接一人一人に指導を行い、スピーチを向上させる。また、これはパフォーマンステストをオンラインで行うため、パソコンに向かって話すことに慣れることにもつながり、スピーチをする相手に自分がどのように見えるかを確認し、修正する機会ともなる。

また、単元の後半では、スピーチをする相手である中村中学校の生徒を意識させ、自分のことをより知ってもらうために本単元で学習した言語表現だけでなく、自分が言いたいことを加えたり、話す順序を考えたりするように導き、児童一人一人が独自に思考・判断・表現できるように導く。

本単元においても児童は、スピーチ前には原稿は書かず、構想シートに書かれた単語をたよりにスピーチができるように繰り返し練習を行い、パフォーマンステストの際には、作成した夢宣言カードを見せながらスピーチを行うように計画している。そして、最後に何度も自分で練習し、慣れ親しんだスピーチの英文を教科書の例文を参考にワークシートに書く。

5 言語材料

○表現

What club do you want to enjoy? I want to enjoy \sim . I'm good at \sim . What club do you want to join? I want to join \sim . I want to be \sim . I want to \sim . I want to \sim .

○語彙

部活動 (basketball team, volleyball team など) 学校行事 (entrance ceremony, sports day など) 教科(math, science など) 職業(singer, soccer player など) 動作(1) (run など)

6 単元の指導計画(8時間)

「話すこと[発表]に焦点をおいた単元の目標と評価の計画(8 時間)

時	目標◆・活動○【 】	評価			
		知	思	態	評価規準(評価方法)
		技	判	度	
			表		
1	◆中学校で楽しみたい学校行事を伝える。				
	○Small Talk:中学校の行事について				
	・指導者の話から、どんな学校行事がある				
	かを知り、行事の言い方を復習する。				
	○Let's Talk(中学校の行事)				記録に残す評価は行わないが、目標に向けて
	・指導者が ALT や複数の児童に What event	指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や 時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。			
	do you want to enjoy? と尋ね、だんだんと I				いても、教師が児童の学習状況を確認する。
	want to enjoy ~. の基本表現を理解させ言え				
	るようにさせる。				
	ペアで尋ね合う。				(やり取りの例)
	[Starting Out] No. 1	What event do you want to enjoy?		What event do you want to enjoy?	
	・内容を簡単に確認する。				I want to enjoy the school trip.
	○単元ゴールの確認				
	【Let's sing 】歌を聴く。				
	○振り返り				
2	◆中学校で入りたい部活動を伝える。	ı	I	I	
	【Let's sing 】曲を聞いて歌えるところを歌				
	う。				
	○Small Talk:前時の復習と部活動につい				
	T				
	・前時のやり取りを簡単に復習する		本時では記録に残す評価は行わないが、目標に向けて		記録に残す評価は行わないが、目標に向けて
	・指導者の話から、どんな部活動があるか	指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や 時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。			う。児童の学習状況を記録に残さない活動や
	を知り、部活動の言い方を知る。				いても、教師が児童の学習状況を確認する。
	OPointing game				
	・部活動の言い方に慣れる。				
	○Let's Talk(部活動)				
	・指導者が ALT や児童に What club do you				(やり取りの例)
	want to join? と尋ね、I want to join ~. の				What club do you want to join?
	基本表現を理解させ、言えるようにする。				I want to join the soccer team.
	ペアで尋ね合う。				

		1		1	T
	【Starting Out】No. 2				
	・内容を簡単に確認する。				
	○スピーチ構想シート記入				
	○振り返り				
3	◆自分の得意なことを含んだスピーチをする	0			
本	【Let's sing 】曲を聞いて歌えるところを歌				
(本時)	う。				
	○Small Talk:前時の復習	(
	○中村中学校1年生の動画視聴		本時	きでは	記録に残す評価は行わないが、目標に向けて
	・内容を簡単に確認し、単元ゴールを再確認		指導	を行	う。児童の学習状況を記録に残さない活動や
	する。		時間	にお	いても、教師が児童の学習状況を確認する。
	[Starting Out] No. 3	\			
	・スピーチでどのようなことを言えばいいの				
	か確認し、得意なことに焦点を当てる。				(スピーチの例)
	○Let's Talk (得意なこと)				Hello. I'm ~.
	・指導者が ALT と be good at ~を使って				I want to enjoy the school trip.
	Small Talk を行い、基本表現を理解さ				I want to join the soccer team.
	せ、言えるようにする。				-
					I'm good at playing soccer.
	○スピーチ構想シート記入 ○スピーチ構想シート記入				Thank you.
	○スピーチを練習し、Chromebookで録画した				
	ものを提出				
	○振り返り				
4		る。			
	[Sounds & Letters]				
	- 【Let's sing 】曲を聞いて歌えるところを歌				
	j.				
	○Small Talk:前時の復習				
	○中村中学校 1 年生の動画視聴			.	
	・内容を簡単に確認し、単元ゴールを意識さ	本時では記録に残す評価は行わないが、目標に向けて 指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や 時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。			
	せる。				
	【Starting Out】No. 4				いても、教師が児童の学習状況を確認する。
	・内容を簡単に確認し、なりたい職業に焦点	\			
	を当てる。				
	OT 12 m 11 (15 12 20 2 2 20 MA)				(7)° 10FN
	○Let's Talk (将来なりたい職業)				(スピーチの例)

指導者が ALT や児童に What do you want to be? と尋ね、I want to be ~. の基本表現 を理解させ、言えるようにする。

- ○スピーチ構想シート記入
- ○指導者のアドバイスをもとにスピーチを練習し、Chromebookで録画したものを提出

○振り返り

Hello. I'm ∼.

I want to enjoy the school trip.

I want to join the soccer team.

I'm good at playing soccer.

I want to be a soccer player.

Thank you.

5 ●自分のことをしってもらうためによりよいスピーチになるように工夫する。

[Let's sing]

- ○Small Talk : 前時の復習
- ○中村中学校1年生の動画視聴
- ・内容を簡単に確認し、単元ゴールを意識させる。

[Let's listen 1]

- ・さくらのスピーチの良いところを探さ せ、疑問文に焦点を当てる。
- ○スピーチ構想
- ○指導者のアドバイスをもとにスピーチを練習し、Chromebookで録画したものを提出 ○振り返り

本時では記録に残す評価は行わないが、目標に向けて 指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や 時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。

(スピーチの例)

Hello. I'm ∼.

Do you like soccer?

I like soccer.

I'm good at playing soccer.

I want to join the soccer team.

I want to be a soccer player.

I want to enjoy the school trip.

Thank you.

6 ●夢宣言カードを作り、スピーチの構想をする。

[Sounds & Letters]

[Let's sing]

- ○中村中学校1年生の動画視聴
- ・内容を簡単に確認し、単元ゴールを意識させる。

[Let's listen 2]

- ・ひろしのスピーチの良いところを探させ、自分のいいたいことを付け加えることを意識させる。
- ・someday、in the future、so などの表現

本時では記録に残す評価は行わないが、目標に向けて 指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や 時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。

		1	ı	1	
	を紹介する。				
	○スピーチ構想				
	○夢宣言カード作成				
	○振り返り				
7	◆自分のことを知ってもらうためにより良い	スヒ	゜ーチ	にな	 るように工夫する。
	○ペーパーテスト	0	0		(スピーチの例)
	○指導者のアドバイスをもとにスピーチを練				Hello. I'm ~.
	習し、Chromebookで録画したものを提出				Do you like soccer?
	○振り返り				I like soccer.
					I'm good at playing soccer.
					So, I want to join the soccer team.
					Let's play soccer together.
					I want to be a soccer player in the
					future.
					I want to enjoy the school trip.
					Thank you.
					V
8	◆中村中学校の先輩に、自分のことを知って	\$ B	うた	めに	中学校や生活や夢について発表する。
	○スピーチ		0	0	
	・作成した夢宣言カードを使い、中学校で				「話すこと[発表]の記録に残す評価
	がんばりたいこと、将来の夢や理由などを				◎なりたい職業、やりたいこと、得意
	発表する。				なことなどについて、I want to be
	・スピーチした英文を教科書の例文を参考				~. I want to ~. I'm good at ~.
	にワークシートに書く。				などの英語表現を用いて、考えや気
					持ちなどを話す技能を身につけて
	○単元の振り返り				いる。
					◎相手に自分のことをよく分かって
					もらえるように、中学校で頑張りた
					いことや将来の夢について、話す内
					容や順番を考え、相手に理解しても
					らえるように話している。
					◎相手に自分のことをよく分かって
					l I
					もらえるように、中学校で頑張りた
					もらえるように、中学校で頑張りた いことや将来の夢について、話す内
					いことや将来の夢について、話す内

7 本時の指導 (3/8)

(1) 目標

自分のことをよく分かってもらえるように、得意なことを話すことができる。

(2) 評価規準

- ・やりたいこと、得意なことなどについて、I want to \sim . I'm good at \sim . などの英語表現を理解している。〈知〉
- ・やりたいこと、得意なことなどについて、I want to \sim . I'm good at \sim . Δ を必要語表現を用いて、考えや気持ちなどを話す技能を身につけている。<技>
- ・相手に自分のことをよく分かってもらえるように、自分について話す内容や順番を考え、 相手に理解してもらえるように話している。<思>

(3) 準備物 動画、パワーポイント資料

(4) 本時の展開 (3/8時間)

n±.日日	旧辛の江科	性道 孝 の江禹 (△π1▲μπ)	亚 /亚·H·))				
時間	児童の活動	指導者の活動(◇T1◆ALT)	評価規準				
			評価方法				
1分	1. あいさつ、天気、	◆ALT が全体とあいさつをした					
	曜日・日付を確認す	り会話をしたりすることで外国					
	る。	語学習の雰囲気づくりをする。					
2分	2. [Let's Sing] My Future dream	◇◆歌を歌う。					
	my ruture dream						
4分	3. Small Talk	◇◆行事、部活動の写真を見せ					
		ながら会話し、既習事項を思い					
		出させる。					
5分	4. 中村中学校1年生	◇内容を簡単に確認し、単元ゴ					
	の動画を視聴する。	ールを意識させる。					
3分	5. 本時のめあてを確						
	認する。						
		 自分のことを知ってもらうために					
		どのようなことを言えばいいか考えよう					

	<u> </u>	Ī	I
5分	6. Starting Out No. 3 を視聴する。	◇スピーチでどのようなことを言えばいいのか確認し、得意なことに焦点を当てる。	
10分	7. be good at ~の言い方を練習する。	◇◆パワーポイント資料を使い ながら会話し、表現を理解さ せ、児童に口頭練習させる。	◎やりたいこと、得意なことなどについて、I want to ~. I'm good at ~. などの英語表現を用いて、考えや気持ちなどを話している。<知・技>
10分	8. スピーチ構想シートに記入する。 9. スピーチ練習をし、Chromebookで撮影したものを提出する。	◇◆英語でどのように言うか指導したり、作業の遅れている児童を支援したりする。◇◆英語でどのように言うか指導したり、作業の遅れている児童を支援したりする。	◎相手に自分のことをよく分かってもらえるように、将来の夢について、話す内容や順番を考え、相手に理解してもらえるように話している。<思>〈行動観察〉
5分	10.本時を振り返る。・振り返りシートに記入する。11.あいさつをする。	・本時のめあてに対してできる ようになったことや、気づきを 振り返らせる。	

8 板書計画

Sunny

Thursday

February 15

14:00 PM

めあて: 自分のことを知ってもらうために どのようなことを言えばいいか考えよう

あいさつ

Hello.

名前

I'm \sim .

楽しみたい行事

I want to enjoy \sim .

入りたい部活

I want to join \sim .

得意なこと

I am good at \sim .

夢

I want to be a \sim .